



古代の名取

集落から見た



令和7年
7月6日(日)
～9月21日(日)

古墳時代の終わり頃から飛鳥時代頃にかけて整えられていった律令制の導入等による中央集権的な支配統治確立の中で、7世紀末頃には歴史の中に「名取」も登場してきます。古墳時代からの社会の変化や、律令制の導入が名取周辺に及ぼした影響などについて、当時の「公」にかかわる集落の特徴や変化などに注目しながら探ります。

【関連イベント】

(1) 名取の歴史講座

資料館職員が、企画展に関連する内容などについて説明します。

日時：令和7年8月31日(日) 13:30～15:00

参加料：無料 定員：40名 申込：令和7年8月10日(日) 9:00～受付開始

(2) 企画展関連講演会

講師：永田 英明 先生(東北学院大学教授)

内容：「古代の名取」に関する内容についてご講演していただく予定です。

日時：令和7年9月7日(日) 13:30～15:00

参加料：無料 定員：40名 申込：令和7年8月23日(土) 9:00～受付開始

その他イベントや詳細については資料館HPへ



名取市歴史民俗資料館

981-1224

宮城県名取市増田一丁目7-37

TEL 022-724-7935

FAX 022-724-7936

開館時間

9:00～17:00

休館日

毎週月曜日(祝・休日の場合はその翌平日)

年末年始(12月29日から1月3日まで)

※上記によらず、開館・休館とする場合があります。

入館料

無料

資料館HP

